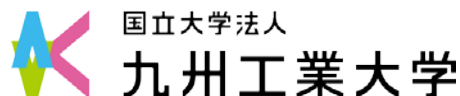


# 令和3年度入学者選抜（令和2年度実施）における英語資格・検定試験の活用方法について

令和元年11月28日



国立大学法人

九州工業大学

令和元年11月1日に、文部科学省より令和2年度実施の大学入学者選抜における英語民間試験活用のための「大学入試英語成績提供システム」の導入を見送るとの決定が公表されました。九州工業大学では、この決定を受けて11月6日にお知らせしていただきましたように「大学入試英語成績提供システム」の運用を前提とした英語資格・検定試験の活用方法を見直し、令和3年度入学者選抜（令和2年度実施）の各選抜区分における英語資格・検定試験の活用方法を以下の通りとすることを決定しましたので、お知らせします。

本学は、グローバル社会の中で活躍できる技術者及び研究者の養成を目指しており、入学後の学びへの対応のためにも入学段階で一定程度の英語能力が欠かせません。そのため、令和3年度以降の入学者選抜より、一般選抜及び特別選抜において英語能力を評価対象とすること、並びに、その評価の中で英語資格・検定試験を利活用する方針を継続します。

## 1. 利用可能な英語資格・検定試験について

表1に定めるスコア換算表（以下、換算表という）に記載した、英語4技能の評価が行われる検定試験を利用対象とします。これらの検定試験は、コミュニケーションの基礎となる英語4技能に関する高校での学びを一定程度評価しうるものと考え、各選抜の配点に応じて換算表により換算した点数（以下、換算点という）を英語配点（大学入学共通テストを課す選抜においては「外国語」素点）の中で加点します。なお、この換算表は、グローバルエンジニアとして必要な英語によるコミュニケーション力の修得に向け、入学後の本学カリキュラムとの接続を考慮して作成したものです。

利用できる検定試験のスコアは、各選抜区分の出願期間初日から過去2年以内に受験（従来型英検については2次試験）した公式（オフィシャル）スコアとします。

表1 英語資格・検定試験の換算表（私費外国人留学生選抜を除く）

換算点の段階	TOEFL iBT 注1	GTEC	ケンブリッジ 英語検定	IELTS	TEAP	TEAP CBT	英検 各種 注2				TOEIC (L&R)(S&W) 注3	
							英検CSEスコア	各級のCSEスコア判定対象範囲				
満点(英語配点の20%程度)	95	1350	180	7.0	375	800	2630	1級				1845
↑ 配点に応じて 各段階の換算点を 決定します ↓	72	1190	160	5.5	309	600	2304	準1級	2級	準2級		1560
	58	1090	150	5.0	275	525	2150					1380
	45	980	142	4.5	235	435	1980					1180
	42	960	140	4.0	225	420	1950					1150
			850	132		190	350	1850	3級		915	
			790	127		170	300	1790			835	
			720	122		145	255	1728			755	
			690	120		135	235	1700			625	
			650	118				1670			595	
	0点		650未満	118未満				1670未満			595未満	

注1：TOEFL iBTは、Test Date スコアのみを利用対象とする。（MyBest スコアは利用しない。）

注2：英検はCSEスコアにより加点判定を行うが、各受験級の試験内容で判定可能とされている範囲のスコアを対象とする。

注3：TOEIC (L&R) (S&W)は、TOEIC (S&W)のスコアを2.5倍にしてTOEIC (L&R)に合算したスコアで換算点を判定する。

## 2. 各選抜区分における利用方法

### (1) 一般選抜（前期日程・後期日程）、学校推薦型選抜Ⅱ、総合型選抜Ⅱ

出願時に英語資格・検定試験のスコア提出があった場合、表1を用いた換算点を大学入学共通テスト「外国語」の素点に加点します。検定による加点分は最大で素点満点の20%程度とする予定です。但し、加点により200点を超える場合は、200点を上限として取り扱います。

「外国語」において英語以外の言語を選択した場合でも、外国語としての英語に関する能力の証明とみなし、英語を選択した場合と同様に素点に加点します。

### (2) 学校推薦型選抜Ⅰ、総合型選抜Ⅰ、帰国子女選抜（情報工学部）

各選抜の評価において、CBT(Computer Based Test)を利用した英語分野の適性検査を行います。出願時に英語資格・検定試験のスコア提出があった場合、表1を用いた換算点を適性検査における英語分野の得点に加点します。但し、加点により英語分野配点の満点を超える場合は、満点を上限として取り扱います。適性検査における英語分野の配点は配点合計の15%程度とし、このうちの検定試験による加点分を最大で20%程度とする予定です。

なお、情報工学部の帰国子女選抜における英語能力の評価に関しては、令和元年6月26日に「認定試験の受験」（10月18日に対象となる検定を追加）を出願資格とすることを予告しておりましたが、今般の文部科学省発表とその理由に鑑みて、英語能力の評価を上記のようにすることとしました。

### (3) 帰国子女選抜（工学部）

工学部の帰国子女選抜においては、令和4年度入学者選抜（令和3年度実施）より英語能力の評価を追加します。具体的な評価方法については、現在検討中です。

### (4) 私費外国人留学生選抜

英語資格・検定試験のスコア提出を出願資格とし、出願時に提出されたスコアを、表2を用いて換算し、英語の得点とします。

表2 私費外国人留学生選抜 換算表

換算点	TOEFL iBT 注1	GTEC	ケンブリッジ 英語検定	IELTS	TEAP	TEAP CBT	英検 各種 注2				TOEIC (L&R)(S&W) 注3	
							英検CSEスコア	各級のCSEスコア判定対象範囲				
250点	95	1350	180	7.0	375	800	2630	1級				1845
225点	72	1190	160	5.5	309	600	2304		準1級			1560
200点	58	1090	150	5.0	275	525	2150			2級		1380
175点	45	980	142	4.5	235	435	1980					1180
150点	42	960	140	4.0	225	420	1950					1150
125点	31	850	132	3.5	190	350	1850				準2級	915
100点	25	790	127	3.0	170	300	1790					835
75点	20	720	122	2.5	145	255	1728					755
50点	16	690	120	2.0	135	235	1700					625
25点	13	650	118	1.5	115	195	1670				3級	595
0点	13未満	650未満	118未満	1.5未満	115未満	195未満	1670未満					595未満

注1：TOEFL iBTは、Test Date スコアのみを利用対象とする。(MyBest スコアは利用しない。)

注2：英検はCSEスコアにより加点判定を行うが、各受験級の試験内容で判定可能とされている範囲のスコアを対象とする。

注3：TOEIC(L&R)(S&W)は、TOEIC(S&W)のスコアを2.5倍にしてTOEIC(L&R)に合算したスコアで換算点を判定する。

#### (5) 国際バカロレア選抜

国際バカロレア選抜においては、国際バカロレア教育のカリキュラム内容に鑑み、本学における個別の英語評価並びに英語資格・検定試験の活用は行いません。

なお、英語資格・検定試験の活用に関して今回確定していない内容につきましては、引き続き検討を行い、令和2年3月までに本学ホームページ等で公表します。

以上

**【お問い合わせ先】**

九州工業大学入試課 Tel : 093-884-3056